

ニュー クリーン ディーゼル「メルセデス・ベンツ E 320 CDI」 「ハイグレード・エコタクシー」として都内で運行

Press Information
2008年1月23日

メルセデス・ベンツ日本株式会社(以下 MBJ、社長:ハンス・テンペル、本社:東京都港区)は、本日、東京エムケイ株式会社*(以下 東京エムケイ、代表取締役:青木 政明、本社:東京都中央区)にメルセデス・ベンツのディーゼル乗用車「E 320 CDI」のタクシー仕様車10台を納車するセレモニーを行いました。

MBJは、「低燃費・クリーン・パワフル」なニュークリーンディーゼルエンジンをメルセデス・ベンツの中核モデルであるEクラスに搭載したE 320 CDI(セダン、ステーションワゴン)を2006年11月より発売し、CO₂を削減する有望な選択肢として、ニュークリーンディーゼルの理解促進と普及に努めてまいりました。

このE 320 CDIの優れた環境適合性と燃費経済性、安全性、快適性が評価され、セダン9台、ステーションワゴン1台がタクシーとして東京エムケイに採用されることになりました。今後は、同社のハイグレード車両として東京都港区を中心とするエリアで通常運行するほか、プライベートショーファーサービス**や、成田空港までの定額送迎サービスなどでの利用が見込まれています。

メルセデス・ベンツ E 320 CDIは、日本全国で登録できる唯一のディーゼル乗用車として、日本では2006年11月の発売以来、およそ2,500台を受注し、好評を得ています。

*東京エムケイ株式会社:

平成9年3月27日設立。

従業員500名。台数はタクシー220台、ハイヤー65台。(2007年12月末現在)

ホームページ: www.tokyomk.com

**プライベートショーファーサービス: インターネット・携帯電話を通じてお客様の最も近くを走る空車タクシーを検索し、ドライバーに直接電話をかけて呼び出しができる東京エムケイ独自のサービス。